

## JCGIndex サーベイ

### アンケート質問項目に関するQ&A

問合せ先: [fri-jcgr-desk@dl.jp.fujitsu.com](mailto:fri-jcgr-desk@dl.jp.fujitsu.com)

**Q:** JCGR コーポレートガバナンス調査は任意調査でしょうか。

**A:** 任意回答の調査です。したがって、回答可否・回答内容如何による貴社への不利益はまったくありません。なお、回答をいただいた場合、企業名は公表いたしません。また回答を頂き、かつ、アンケート票の「スコアの公表に同意」をチェックしていただいた場合、上位企業についてのみ企業名および JCGIndex を公表しております。ただし、アンケートの回答内容そのものは<sup>㊟</sup>事項としていっさい公表いたしません。

<https://jcgr.org/report/>

**Q:** 【貴社の概要を教えてください】 CEOの主なキャリアにつきまして各項目の定義を教えてください事は可能でしょうか。製造、企画、国際など、具体的にどんな経歴に基づきチェックすべきか判断できかねたため。

**A:** CEOが、会社においてどのような活動を経験されてきたかをお聞きするのが目的です。選択肢がどのような活動を想定しているかを下に列挙しましたが、事業活動等の名称は会社によって大きく変わりますのであくまで参考ということです。したがって、直観的な印象でお答えいただいて結構です。なお、「貴社の概要をお教えてください」に対するご回答は JCGIndex に反映されません。

- a. **製造:** 研究開発、製品企画、生産技術、生産管理、調達、在庫管理等々、製品の生産に関わる広範な活動
- b. **営業・マーケティング:** 市場調査や価格、プロモーション、流通、顧客との関係など、広く製品の販売に関する活動
- c. **財務・経理:** 資本の調達・運用の管理、日々の資金の流れの管理、および会社の経営状況の会計的記録および会計報告、会計情報の経営管理への利用などの活動
- d. **人事:** 人の採用、転任、退職や身分、職務、能力などの記録・管理に関する活動
- e. **企画:** 会社全体の現状や将来の経営を考え戦略を立案する活動や事業部門における新規事業の立ち上げ計画の策定など
- f. **国際:** 海外展開の計画・推進など会社の海外戦略を支える活動

**Q:【貴社の概要を教えてください】** 回答者は、本調査の担当者を記入すればよろしいでしょうか。それとも、本調査を担当する統括部門長の情報を記入すればよろしいでしょうか。

A: 万一の場合メールでの連絡がスムーズにできる方であればどなたでも結構です。

**Q: 質問項目【2】および【44】** 経営管理指標としての資本コストの利用についてご質問いただいておりますが、主旨は「資本コストを考慮した目標設定等を行っているか」という捉え方でよろしいでしょうか？

A: 質問の目的は、(株主価値実現の観点から重要な)資本コストを主要な経営管理指標に反映させているかを知る事です。したがって、「資本コストそのものを指標としているか」を聞いているわけではありません。

**Q: 質問項目【3】** 当社には業績連動部分がありますが、特段定めていない場合【3-1】はblankでよろしいでしょうか。

A: blankにして下さい。

**Q: 質問項目【13】および【24】** この二つ質問はどう違うのでしょうか。

A: 【13】は「取締役会」が選任基準を定めているかを尋ねているのに対して、【24】は「指名委員会」としても定めているかを尋ねています。両者は整合的でなければなりません。指名委員会は候補者を選ばなければなりませんので、より具体的に選任基準を定める傾向があります。会社によって「取締役会」のみが定めていることもあれば、指名委員会のみが定めていることもあります。

**Q: 質問項目【19】および【21】** 当社には、任期あるいは年齢に制限はありますが、原則●●歳となっております。その場合、どのように記載すればよろしいでしょうか。

A: 原則の年齢を(\_\_\_\_歳)の欄にご記入ください。

**Q: 質問項目【24】および【25】** 指名委員会規則における取締役選任基準や社外取締役の独立性に関する規程の有無についてご質問いただいておりますが、規則への記載はないものの、別途、指名委員会にて個別に基準や規程を定めている場合も、本質問に対する回答は「a.はい」に該当するという認識でよろしいでしょうか？

A: 上の質問に対する回答を参考にして下さい。

**Q: 質問項目【26】** 当社の場合、設問の報告するような規則はありますが、昨年に指名委員会が発足したばかりであり、「毎期」というわけではありません。そのような場合、どのように記載すればよろしいでしょうか？

**A:** 委員会活動の自己評価を取締役に報告することがまだ制度化されていない場合は「いいえ」とお答え下さい。

**Q: 質問項目【41-2】** こちらの実質的な責任者とはどういった役割を想定されていますでしょうか？実行性評価のインタビューやアンケートを実施する責任者を指すのか、または実効性評価の結果により明らかになった問題点に対する責任者を指すのか、等、想定を伺えますと幸いです。

**A:** 質問【41】は、「御社の取締役会が、会社が定めた取締役会の機能を果たしているかどうかを評価すること」に関する質問です。そして【41-2】は誰が、評価の事実上の責任者であるか、つまり誰が中心になって評価を行っているかを尋ねる質問です。評価結果が示す責任問題ではなく評価作業やプロセスの責任者を問題にしています。

**Q: 質問項目【42】** “貴社はコーポレートガバナンスの実施状況を恒常的に監視していますか？”とあり、そのあと【42-2】において、“主な監視対象は何ですか。3つまで挙げてください？”と設問がございます。ここで“主な監視対象”とありますが、どのようなものを想定されたのか教えて頂けますでしょうか。記入例などありましたらお教えいただけますと助かります。

**A:** 現代のコーポレートガバナンスの本質は、経営者から良質の経営(マネジメント)を引き出すことです。換言すれば取締役会の指名、報酬、監査機能による経営の監督です。グローバルな観点からすると、①独立社外取締役を中心に構成される取締役会の下で、指名、報酬、監査の三委員会が②CEOを選任する取締役会のメンバーである取締役の候補者リストの作成(時に執行役員を選定も)、③選任されたCEOをはじめとする執行役員が企業価値あるいは株主価値の創造に邁進するようにインセンティブ報酬制度の設計、および④現場の従業員からトップのCEOを含めた企業全体が、効率的かつルールを遵守した職務遂行(会計報告を含む)を行っているかを監視すること、等により経営陣から良質の経営を引き出すことが、ガバナンスのベストプラクティスです。ガバナンスの監視とは、①～④が適切に行われているかを注意深く見ることです。①～④はより詳細かつ具体的な活動に分解されます。詳細についてはJCGRのガバナンス原則(<https://jcgr.org/principles/>)あるいは東証のコーポレートガバナンス・コードを参考にして下さい。

会社によってガバナンスの当面の重点が異なります。御社が現在コーポレートガバナンス上とくに關心を持っている事項・事柄を記入してください。

**Q: 質問項目【44】** 昨年(2020年)までは、b. いいえ に具体的記載の表記がありました。今年は無しで宜しいでしょうか。

**A:** 今回(2021年調査)からは、資本コストをどのような指標に加工して使っているかをお尋ねすることにしました。選択肢 b. いいえ の詳細についてはお尋ねしません。

**Q: 質問項目【49】** 当社の場合、課ごとに職掌等について文書化されておりますが、この場合、本設問の「はい」に該当しますでしょうか。

**A:** 「全社的」な制度としてすべての課が文書化しているのであれば「はい」とお答え下さい。一部の課だけが行っている場合は「いいえ」にしてください。

**Q: 質問項目【53-3】** 過去2年間というのは、2017年度と2018年度で宜しいのでしょうか。

**A:** 可能であれば直近の過去2年間(2018年度と2019年、あるいは2019年度と2020年度)についてお答えください。(恐縮ですが質問中の年度は修正してください)

**Q: 質問項目【59】** 本設問における「連結子会社」とは海外にある子会社も含まれますでしょうか。含まれる場合、【59-1】において管理責任者が異なりますがどの様に記載すればよろしいでしょうか。

**A:** 海外子会社も含まれます。その場合、d. その他( )に、(国内子会社:誰々、海外子会社:誰々)と記入してください。